

原子力発電所の安全確保に関する

要 望 書

全国原子力発電所所在市町村協議会

原子力発電所の 安全確保に関する要望書

8月9日に発生した関西電力(株)美浜発電所3号機の2次系配管破損事故は、11名もの死傷者を出し、安全確保を大前提に原子力発電所との共存共栄を目指す我々立地自治体にとって、誠に衝撃的で許すことの出来ないものである。

さらに、国民の原子力に対する信頼を著しく失墜させるものであり、安全規制の根幹に関わる極めて重大な事故である。

決して起こしてはならない死亡事故が、運転中の原子力発電所で発生したことを国は重く受け止め、直ちに次の項目に関し万全の対策を講じられるよう強く要望する。

平成16年 8月20日

全国原子力発電所所在市町村協議会
会長 敦賀市長 河瀬 一治

要 望 事 項

- 1 安全確保の根幹に関わるものであり、原因を徹底的に究明し抜本的な再発防止対策を講じること。
- 2 一次系二次系を問わず、原子力発電所の安全を確保するため、現行の安全基準を抜本的に見直し、国民に信頼される安全規制体制を早急に確立すること。
- 3 国及び事業者は積極的な情報公開を行い、地域住民はもとより国民の信頼回復に努めること。
- 4 住民の不安に対応するため、事故時における適切な説明責任を果たすことのできるよう体制の充実強化を図ること。
- 5 事故により周辺地域に懸念される風評被害については、直ちに万全の対策を講じること。